

(美術Ⅱ)

教科	芸術	単位数	2 単位	学科・学年・コース・組	普通科2学年1・2・4美術選択者
使用教科書	高校生の美術2 日本文教出版		副教材等	無	

1 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、美術文化についての理解を深め、個性豊かな美術の能力を高める。

2 学習の計画

	月	単元名	指導内容	指導上の留意点	配当時間	評価
一学期	4	オリエンテーション (美術Ⅱについて)	美術の役割と必要性。 幅広い美術活動に興味を持たせる	・授業の流れと注意事項 ・評価の観点	2 6	提出
	5	絵画 「デッサン:自画像 の制作」	・デッサン用具の特徴について学ぶ ・モチーフを丁寧に観察し描写する際の表現の工夫を考える	・基礎的な素描の描画方法について指導する(構成、トーン、タッチ等) ・モチーフを丁寧に観察し、気付いた特徴や表現を工夫して描写する		ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	6	デザイン 「ポスター」	・ポスターの使用目的や機能について考察し、伝えたいメッセージの構想を練る ・画面の中に、図案と文字をバランス良く配置し構成する ・色彩の持つ特性を理解し、混色を意識して画面を構成する	・伝えたい内容を分かりやすくまとめ、簡略した形や色で表現できるよう指導する ・全体と部分の形やバランスを意識して制作できるようにする ・色の特性や効果を考えて画面構成できるよう指導する		ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	7 8	観察と平面表現	・「季節」をテーマに、身の回りの自然物や人工物を観察し、図案をデザインする。	・図案のイメージとなるモチーフをよく観察して、印象を大切にしながら、アイデアスケッチを丁寧にいき、制作する		ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
二学期	9 10	工芸	・沖縄の芸術文化や歴史について理解する ・陶芸制作を体験し、その特徴を生かして発想・構想し表現する ・用と美のバランスを考え、デザインする	・道具や材料、作品の保管に気をつける ・作業行程に配慮し、制作に十分な時間配分を確保する(制作スケジュールのこまめな確認)	2 6	ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	11	木工・彫刻	・木の特性を理解し加工法を学ぶ ・機械や工具の使い方を学ぶ ・デザインや使いやすさを考えて制作する ・限られた素材の中でデザインした形を制作することができる	・機械工具や刃物を使用するためケガや安全指導を徹底する ・素材や用具の特徴を理解し、計画的に制作できるよう ICT を活用する ・学び合いの中から、デザインや使いやすさを追求できるようグループ学習の形態で行う		ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	12					
三学期	1 2	絵画 「切り紙作品の制作」	・地と図の関係を理解し、形のトリックや構成の不思議を楽しみながら制作する ・色の重なりを楽しみながら、彫り進みを考えて制作する	・参考作品を鑑賞し、画面構成や余白のバランスを考えて制作できるよう指導する。 ・彫刻刀の使い方注意到安全に気をつけて制作する	1 8	ワークシート 学習記録表 作品提出 発表 授業態度
	3	作品集制作	1年間で制作した作品をまとめ、イラストを添えてレポートをまとめる	・自他の良いところや成長を感じることができ次年度に生かす		次年度へ向けて

3 課題・提出物等

出席・授業態度…20% 作品…60% 提出物(レポート)…20% を総合的に判断し1・2学期は素点。学期末5段階評価で行なう。

4 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います。			
関心・意欲・態度	発想・構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
課題に関心を持ち、感じたことや思いを他者に伝えるなど意欲的、主体的に表現に取り組むことができる	テーマや題材から主題を生み出し、発想し、創意工夫することができる。	表現技法を高め、表現意図に沿って創造的に表現する。	他者の心情や意図と表現の工夫を感じ味わうことができる。